- 第96号 -



# しろくまだより

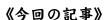
- 温暖化で絶滅の危機『しろくま』を救え in やつしろし - 編集/発行 2022.5.24 八代市環境課 TEL33-4114

サイト内検索に入力↑

これまでの「しろくまだより」は 市ホームページでご覧いただけます。







- ・広げよう!エコ8(エイト)行動
- ・資源物の分別を徹底しましょう
- ・油流出事故に注意しましょう

## 広げよう!エコ8(エイト)行動

市では、誰でも簡単に取り組むことができる、日常生活に密着した環境に関する取組を「"市民とともに進める8つの環境行動"~広げよう!エコ8(エイト)行動~」として掲げています。

また、6月5日の「環境の日」を含む6月は、「環境月間」です。この機会に、みなさんも地球温暖化や自然環境、ごみ問題などの身近な環境問題について関心を持ち、できることから行動してみましょう。



- 1 "燃えるごみ"を減らします。
- 2 買物時はマイバッグを持参します。
- 3 "MOTTAINAI"食べ残しをなくします。
- 4 "資源物"はきちんと分別します。

- 5 "節電"に取り組みます。
- 6 "節水"に取り組みます。
- 7 空き地などを適正に管理します。
- 8 環境問題について学び、行動します。

≪食品ロスの削減≫



- ○買いすぎない・作りすぎない・ 注文しすぎない
- ○できるだけ完食する

≪省エネ・省資源≫



- ○不要な電灯を消す
- ○買い替え時には省エネ型製品を選ぶ
- ○歯みがきなどで水を出しっぱなしに しない

≪環境美化≫



- ○定期的に所有地の雑草の刈り取りや 樹木の剪定を行う
- ○地域の清掃活動に参加する

## 資源物の分別を徹底しましょう

市の一般家庭から出される「燃えるごみ」のうち、約3~4割が調理くずなどの 生ごみで、約2割がプラスチックなどの資源物です。

ごみが資源として活かされるよう、プラスチックや紙などの分別の徹底に取り組みましょう。

また、生ごみの「水切り」や堆肥化も燃えるごみの削減につながります。

なお、市では、ご家庭のごみや資源物の分別・処分方法や収集日などの情報が簡単に調べられるスマートフォン・タブレット端末向けのごみ分別アプリ「さんあ~る」を配信しています。分別についてお困りの方は、この機会にぜひご活用ください。



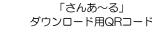


#### ★ワンポイントアドバイス★



このマークが表示されているお菓子 等の外箱や台紙は、同じマークが付いた紙袋に入れてまとめて出すこと ができます。









iOS端末

Android端末

## 油流出事故に注意しましょう

毎年、事業所などの貯油タンクや配管、暖房施設から油が流出する事故が発生しており、その原因の多くは、管理不備や操作ミスといった人的ミスです。油が河川などに流出すると、上水道や地下水、農業、漁業などに大きな影響を及ぼすおそれがあります。

ここ数年、記録的な大雨が発生しており、また、これから梅雨や台風のシーズンにもなります。<u>タンクなどをお持ちの方は、今一度</u>点検してください。



万が一、油流出事故を起こした場合は、速やかに関係機関(市役所、保健所、消防署、警察など)へ連絡するとともに、流出先の確認や流出防止対策の実施、流出した油の回収などの応急処置をしてください。

油の回収・処理には多額の費用がかかり、その費用は原因者が負担することになります。

## "広げよう!エコ8(エイト)行動"

### <環境行動7>空き地などを適正に管理します。

- □害虫の発生やごみの不法投棄防止のため、こまめに除草しましょう。
- □樹木が道路や隣家にはみ出さないよう、定期的に剪定しましょう。